

神奈川大学展示ホール

—世界へ、そして未来へ—

海により開かれ、世界との接点となった横浜に生まれた神奈川大学は、建学の精神である「質実剛健・積極進取・中正堅実」に基づき、その歴史と伝統をもとに、グローバル世界の進展の中で、主体的に新たな価値を創造する人材を育成し、地域、日本そして世界の発展と安定に寄与します。神奈川大学展示ホールは、こうした使命のもと、将来に向け、教育研究の創造的成果を社会に還元していきます。

1. 創立者・神奈川大学史展示室



創立者 米田吉盛

創立者 米田吉盛と学校創立の協力者を顕彰し、横浜専門学校の誕生から新制神奈川大学の創設・拡充・展開までを、激動・転変する時代の歩みとともに様々な資料によって跡づけ、本学の建学の精神と教育の理念を再確認し、社会と時代の課題に応え、「真の実学」を指針とした教育と研究の歴史を鳥瞰します。学生と教職員はもとより、卒業生の方々をはじめ広く社会一般の方々が、本学の来し方行く末に思いを致し、交流する場です。

2. 神奈川大学日本常民文化研究所展示室

日本常民文化研究所は、1921年澁澤敬三により創設されて以来、民具の収集・分類・古文書の収集・整理、漁業史研究など、日本常民社会の多様な領域を対象とし、他に類を見ない独創的業績を上げてきました。1982年本学の付属研究所として再出発した後も、伝統を受け継ぎつつ学際的・国際的研究センターとして一層の発展を見せています。その先駆的活動の歴史と今後の展望を探ります。



アチックミュージアムと日本常民文化研究所の歴史の変遷

3. 企画展示室

日本常民文化研究所は早くから「海」の視点

から日本文化をとらえる重要性に着目してきました。本企画展では、神奈川大学が所蔵する「近藤和船研究所コレクション」を紹介し、船大工近藤雄一郎氏の、卓越した技術と研究によって制作された和船模型をとおして、船を介した海とのかかわりの重要性を考えます。



和船の構造と航海技術

4. ご利用案内

- ・場 所：神奈川大学
横浜キャンパス 3号館
- ・開館日時：月～土 10:00～17:00
- ・休 館 日：日、祝日、大学所定の休日
授業期間外の土曜日
- ・入 館 料：無料
- ・問合せ先：3号館展示ホール受付
045-481-5661 (代表)
exhibition-hall@kanagawa-u.ac.jp
- ・アクセス：東急東横線「白楽駅」または
「東白楽駅」から徒歩約13分
横浜西口バスターミナルから
横浜市営バス 36系統または
82系統「神奈川大学入口」下車

